

■エコプロ 8月の話題

五輪につなぐ エコツーリズム パンポンで地域創生

■パンポン見せるなら たかはらで百年塾フェスタ(10/4)の直後にある「フェアツーリズム国際大会」で、来客に「パンポン」を体験して貰うなら、たかはら自然塾でと、市観光物産課担当からアドバイスがありました。初日と最終日のシビックセンターでは、ホールで集会なので、実演は無理。

“パンポン”見せるなら たかはら自然塾、10/8(木)午後から10/11(土)午前までということ。

	10/8(木)	10/9(金)	10/11(土)
午前		たかはら自然塾	たかはら自然塾
午後	たかはら自然塾		

楽しむならこんなイメージかなと、色つきのコート、顔料と混ぜるウレタン樹脂で変色しないカラーサンドの提案もメンバーからありました。



8/18(火)の産業部会で色つきのイメージを見せると、これはいい!!の反応あり。自然塾では遊びの要素がまだ少ない由です。

■パンポンの元祖 日製 日立事業所幹部と懇談

パンポンが4年後の茨城国体で「デモンストレーション種目」に選ばれたので、昨年来マスコミの取材もあった由です。企業のスポーツとしてだけでなく、誰にでも親しまれる日立市にしかないブランド「ワン日立」(企業も地域もひとつ)

の発信をしたいという提案があることを、日製幹部に伝えました。



■自由な発想の“パンポンバージョン”を、まち・ひと・しごと創りに活かそうという提案があります。

スポーツとしてだけでなく、誰にでも親しまれる日立にしかない「ワン日立」ブランド/自由な発想、多用なバージョン”(例えば卓上パンポングッズ・パンポン缶詰ポップコーン・袋詰ぎんなん・パンポン通りのカフェ・パンポン) / 合宿、あそび・いやしのツーリズム提案もそのひとつ……

..アイデア募集中です!

■「日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略のための有識者会議

名簿も公開されました。懇談した幹部も委員であり、エコプロの若手メンバーで「パンポン五輪」と「日立本社移転」を、2011年の百年塾みらい会議で提案していた茨キリの学生も委員です。